

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7 年 7 月 15 日

事業者名 第一施設工業株式会社



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【取組方針】

当社は「他を持って代えがたい人と企業を目指す」という理念のもと、持続可能な社会の実現に向けてSDGsを経営に取り入れています。創業以来、半導体業界における自動化に対する技術力を活かしながら、産業用ロボットやコールドチェーン分野へ事業を展開すると共に、外国籍人材の採用、多様な働き方が可能な制度設計、DX推進などに取り組み、環境・社会・経済の調和ある発展を目指しています。

【パートナーシップ】

食品ロス削減や省エネに貢献する製品開発において、国内外の取引先と連携しています。海外事業においてはローカル企業との共同出資やアライアンスを通じ、事業定着と拡大を加速させています。社会貢献においては、アビスパ福岡のシャレンパートナー活動やガールズテックプログラムへの参画を通じて、地域や教育機関と協働し、SDGsの普及や地域社会とのつながりを深めています。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた 重点的な取組
産業・技術	品質管理部門を中心に、リスク管理や取扱説明書の整備を行い、ISO9001に基づいた仕事の仕組みを構築しています。
環境・ワンヘルス	食品ロス削減に寄与するコールドチェーン技術搭載コンテナや、電気自動車向けモーターコアの自動化生産設備の開発を通じて、環境負荷の低減に貢献しています。
地域	アビスパ福岡シャレンパートナー活動や地域のクリーン活動、ガールズテックプログラムを通じて、共助社会の形成や次世代教育に取り組んでいます。
人権・平等・労働	マネジメント研修や資格取得支援、eラーニングの導入により社員の成長を支援するとともに、テレワークや週休3日制、短時間勤務制度など、多様な働き方に対応する職場づくりを進めています。英語・中国語による会社紹介資料やWebサイトの整備を通じ、海外との円滑なコミュニケーション環境を整備しています。
組織体制・法令	事業推進やコンプライアンスを統括する毎月の経営会議の議事録を全社員で共有すると共に、年1回の方針発表を通じて理念や目標の共有を図っています。法令遵守に関しては入社時研修で社内規定を周知し、冊子を配布して理解を促進。安全運転管理としてアルコールチェックと日報記入を義務化し、目視とのダブルチェックも実施しています。

分類 (1: 組織体制・法令、2: 地域、3: 人権・平等・労働、4: 産業・技術、5: 環境・ワンヘルス)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

第一施設工業株式会社

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
1	組織体制・法令	1ー1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 働きがいも 経済成長も 8 16 平和と公正 すべての人に 16 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 17	実施中			【1ー1】毎月行われる経営会議の議事録を全社員に配信し、経営目標を共有。年1回全社員に対して理念共有、方針発表を実施している。 【1-2】法令遵守について記載された社内規定を入社時に研修で指導し、冊子を配布している。 【1-4】社有車運転の前にアルコールチェッカーにて検査し、安全運転日報の記入を義務化。目視とのダブルチェックも実施。 【1-5】後継者を育成するために、社長が講師となり、毎月希望者に対してマネジメント研修を実施。経営についてやマネジメントに関する知識を習得できるカリキュラムで実施。	
		1ー2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報情報を適切に管理している。	4 質の高い教育を みんなに 4 10 人や国々の平等 もなくそう 10 16 平和と公正 すべての人に 16	実施中				
		1ー3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 住み続けられる まちづくりを 11 13 気候変動に 具体的な対策を 13					
		1ー4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 すべての人に 健康と福祉を 3 4 質の高い教育を みんなに 4 12 つくる責任 つかう責任 12	実施中				
		1ー5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 質の高い教育を みんなに 4 8 働きがいも 経済成長も 8 11 住み続けられる まちづくりを 11	実施中				
2	地域	2ー1 UIJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 4 8 働きがいも 経済成長も 8 10 人や国々の平等 もなくそう 10	実施中			【2ー1】SNSを活用し、求職者向けに社内制度や社員紹介などの情報を発信している。県外在住の求職者に対して、内定までオンライン面接で対応。県外在住で福岡本社勤務になった場合、家賃補助を支給。 【2-2】【2-4】Jリーグ・アビスパ福岡の「シャレンパートナー」として、地域課題の解決を目的とした活動に参画しており、地域住民や他企業と連携して行うビーチクリーンや清掃活動などのクリーン活動にも積極的に参加している。 福岡県が行っている女子高校生の理工系分野への関心を促す「ガールズテックプログラム」に参加し、県内の高校生を対象に会社見学の受け入れを実施することで、将来の進路選択や理工系分野への関心醸成を支援している。	
		2ー2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 4 11 住み続けられる まちづくりを 11 13 気候変動に 具体的な対策を 13	実施中				
			17 パートナーシップで 目標を達成しよう 17						
		2ー3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 人や国々の平等 もなくそう 10 11 住み続けられる まちづくりを 11 14 海の豊かさ を守ろう 14					
			15 陸の豊かさも 守ろう 15 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 17						
		2ー4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 4 13 気候変動に 具体的な対策を 13 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 17	実施中				



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

第一施設工業株式会社

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		(国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
3	人権・平等・労働	3ー1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5ジェンダー平等を 実現しよう 8働きがいも 経済成長も 10人や国の不平等を なくそう	実施中			【3-1】技術職・現場職においても女性、外国籍採用を積極的に行い、働きやすい環境整備のために就業時間内での語学研修制度やOJT研修にて業務をフォローできる体制を構築している。	
		3ー2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4質の高い教育を みんなに 5ジェンダー平等を 実現しよう 8働きがいも 経済成長も	実施中			【3-2】人事評価制度では、8年間で2度のブラッシュアップを行い、技能だけでなく対人関係やチームビルディングの能力などを多様に評価する仕組みが構築された。 ハラスメント防止のために、フリーアドレス制を導入し、会議室も外から見える設計にし、完全個室を排除。ハラスメントを通報できる第三者機関を設置し、いつでも通報できるシステムを導入している。	
		3ー3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	10人や国の不平等を なくそう	実施中			【3-3】月に1回安全衛生委員会を開催し、労働安全衛生に関する課題や対策について継続的に協議・改善を行っている。また、クラウド型の勤怠管理システムを導入し、全社員の労働時間を可視化できる体制を整備しており、チームのマネージャーが各メンバーの労働状況を把握したうえで、残業が発生しそうな場合には業務の調整を行うなど、過重労働の防止に努めている。さらに、毎月第一土曜日の出勤日を「年次有給休暇取得促進日」として設定し、計画的な休暇取得を推進することで、従業員のワークライフバランスの向上を図っている。	
		3ー4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	3すべての人に 健康と福祉を 8働きがいも 経済成長も 9産業・科学技術 イノベーションを つなぐ	実施中			【3-4】将来の管理職候補を育てるため、希望者を対象に社長自らが講師を務めるマネジメント研修を実施しており、現場経験に基づいた実践的な学びを通じてリーダーシップの醸成を図っている。また、業務に関連する各種資格の取得に対しては、受講費用の補助や教材提供など教育的支援を行っているほか、取得時には奨励金を支給する制度も整備しており、従業員の主体的なスキル向上を後押ししている。さらに、時間や場所を選ばず学べるeラーニングを導入し、基礎知識の習得から専門性の高い内容まで幅広い学習機会を提供している。	
		3ー5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいの特性に応じた働き方を導入している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	10人や国の不平等を なくそう	実施中			【3-5】【3-6】テレワーク制度を導入し、通勤の負担を軽減しながら、在宅での勤務を基本とした働き方を選択できる体制を整備しており、居住地を問わず能力を発揮できる環境を提供している。また、子育てや介護、資格取得等の個別事情に対応できるよう、希望する社員が週休3日制で勤務できる制度や、1日6時間などの短時間勤務制度も導入。	
		3ー6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	8働きがいも 経済成長も	実施中			【3-7】「高校生ロボットSIリーグ」においてサポーター企業として参画し、技術分野に関心を持つ高校生に対して実践的な学びの場を提供している。また、「ガールズテックプログラム」にて、県内の高校生を対象に会社見学の受け入れを実施することで、将来の進路選択や理工系分野への関心醸成を支援している。	
		3ー7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1貧困を なくそう 4質の高い教育を みんなに 11住み続けられる まちづくりを	実施中				



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

第一施設工業株式会社

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
						北九州市	福岡市			
						未登録	未登録			
						記載省略可能項目				
4	産業・技術	4ー1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9 産業と資源効率の改善をつくる	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	実施中			【4-1】社内に品質管理部門を設置し、納入製品に関するリスクの洗い出しや対応策の整理をはじめ、使用者に正しく安全に取り扱っていただくための取扱説明書の作成などを行っている。また、国際規格であるISO9001の考え方に基づき、業務の標準化・文書化を進めるとともに、継続的な改善が可能な仕事の仕組みを構築することで、品質の維持・向上と安全性の確保を図っている。 【4-2】【4-3】社会課題の解決に資する製品・技術の開発を進めており、食品ロス削減に貢献するコールドチェーン技術搭載コンテナの製造・販売や、電気自動車向けモーターコアの量産に対応した高品質な自動化生産設備を独自開発し提供している。これらの取組を通じて、環境負荷の低減と持続可能な社会づくりに貢献している。 品質向上と付加価値の高い製品・サービスの創出を目指し、専門の事業開発部署を設置している。市場ニーズや社会課題を見据えた新製品の開発や、新たな事業分野への挑戦を通じて、持続可能な企業成長とイノベーションの推進に取り組んでいる。 【4-5】DX推進チームが社長直轄の専任部署として編成され、省力化と生産性向上に向けた全社プロジェクトが開始されている。また、AI導入が進んでおり、各部署にアンバサダーを設置し全部署で導入が進むなど、先進技術による生産性改善が根付いている。 【4-6】自社ホームページにおいて英語版および中国語版の表示を導入しているほか、会社紹介資料についても多言語(英語・中国語)版を作成し導入している。
		4ー2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 産業と資源効率の改善をつくる	10 人々の暮らしと経済を なくそう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	実施中			
		4ー3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 産業と資源効率の改善をつくる	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	実施中			
		4ー4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 住み続けられるまちづくりを	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう				
		4ー5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいも 経済成長を	9 産業と資源効率の 改善をつくる	実施予定			
		4ー6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1 貧困を なくそう	4 質の高い教育を みんなに	10 人々の暮らしと 経済を なくそう	実施中			

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

第一施設工業株式会社



No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
5	環境・ ワンヘルス	5ー1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	6 6 廃棄物を削減し、資源を有効に活用する 11 11 住み続けられるまちづくりを 12 12 つくばない、減らす、リサイクルする				【5-3】全フロアに消毒液を設置し、誰もが手指消毒を行える環境を整備している。また、フリーアドレス制を採用しているため、使用後のデスクは除菌シートで清掃することを義務付け、職場の衛生管理を徹底している。 【5-6】、身近な緑化活動を通じて生物多様性の保全と働く環境の向上に取り組んでおり、社屋3階のテラスに設けた花壇でガーデニング活動を行っている。社員が手入れを行うことで、季節の植物や昆虫にふれる機会を創出し、自然との共生意識の醸成を図っている。	
		5ー2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	7 7 住み続けられるまちづくりを 11 11 住み続けられるまちづくりを 13 13 気候変動に具体的な対策を					
		5ー3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	3 3 すべての人に健康と福祉を 6 6 清潔な水とトイレを世界中に 8 8 働きがい、経済成長を	実施中				
		5ー4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	2 2 気候変動に具体的な対策を 11 11 住み続けられるまちづくりを 12 12 つくばない、減らす、リサイクルする 14 14 海の豊かさを守ろう 15 15 陸の豊かさも守ろう					
		5ー5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。	2 2 気候変動に具体的な対策を 14 14 海の豊かさを守ろう 15 15 陸の豊かさも守ろう					
		5ー6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	11 11 住み続けられるまちづくりを 13 13 気候変動に具体的な対策を 14 14 海の豊かさを守ろう 15 15 陸の豊かさも守ろう			実施中		
		5ー7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 9 産業と地域発展の持続をもつこ 12 12 つくばない、減らす、リサイクルする 13 13 気候変動に具体的な対策を					
		5ー8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	7 7 住み続けられるまちづくりを 11 11 住み続けられるまちづくりを 13 13 気候変動に具体的な対策を					